



図書館から学校におすすめする あたらしい本

令和元年8月
出版分(12冊)

◆◆◆ えほん ◆◆◆

小学1年生～

『ちいさなひこうきのたび』

みねお みつ／さく 福音館書店 900円 ISBN:978-4-8340-8471-9

町から島へ行く小さなプロペラ機内の様子が美しいイラストで細部まで描かれている。プロペラ機の出発から到着までの景色や空の様子がよく分かり、自分も旅行している気分になれる絵本。

◆◆◆ フィクション ◆◆◆

小学3年生～

『ハヤクさん一家とかしこいねこ』

マイケル・ローゼン／作 徳間書店 1300円 ISBN:978-4-19-864927-2

ハヤクさん一家のお父さんとお母さんは「早く、早く」が口癖。朝はいつも大忙しで仕事に出かける。ある朝、寝坊した2人は、息子ハリーを学校に送るのを忘れてしまった。飼い猫トラーの機転でハリーは無事学校に行けたが、まだまだピンチは続く。思わずくすすと笑ってしまうユーモアあふれる作品。

小学6年生～

『飛ぶための百歩』

ジュゼッペ・フェスタ／作 岩崎書店 1400円 ISBN:978-4-265-86029-6

主人公ルーチョは中学を卒業したばかり。5歳で視力を無くした彼は、周囲からの手助けを拒み、素直になれない。ある時、叔母と一緒に登山をすることになった。そこでの体験により、ルーチョの頑なな心がほぐれ成長していく姿が清々しく描かれている。構成が巧みで、映画のように場面が展開していくのが魅力的。読後感の良い作品。

『昔はおれと同じ年だった田中さんとの友情』

椰月 美智子／作 小峰書店 1400 円 ISBN:978-4-338-30805-2

拓人達3人はスケボーが大好きな小学6年生の男の子。スケボーを公園で禁止されたので、神社の前に行くことにした。そこで知り合った田中さんにケガをさせてしまい、治るまで3人でお世話することになる。日々の交流の中で田中さんの人柄や戦争体験を知り、3人は田中さんをみんなに知ってもらおうと奮闘する。心温まる作品。

◆◆◆ ノンフィクション ◆◆◆

小学1年生～

『わくわく こども詩集』

全国学校図書館協議会／編 童話屋 1500 円 ISBN:978-4-88747-137-5

短めの詩を中心としたアンソロジー。まど・みちお、谷川俊太郎、阪田寛夫などの教科書に載っている詩人の作品も数多く収録されている。小学校低学年から高学年までを対象にした詩集。

小学3年生～

『やさしくわかるデジタル時代の著作権 1 著作権の基本がゼロからわかる!』 ISBN:978-4-297-10674-4

『やさしくわかるデジタル時代の著作権 2 運動会、文化祭、部活など、学校での著作権がわかる!』

ISBN:978-4-297-10676-8

『やさしくわかるデジタル時代の著作権 3 SNS やネット動画など、いろんな場面の著作権がわかる!』

ISBN:978-4-297-10678-2

山本 光／監修・著 技術評論社 各 2500 円

現代のデジタル時代を取り巻く著作権について Q&A 方式で解説している。1 巻目は著作権とは何なのか、著作者とは誰なのかといった紹介、2 巻目は学校で発生する著作権、3 巻目はインターネットや SNS に関する著作権が具体例を挙げて紹介されており、全 3 巻でデジタル時代の著作権のことがよく分かる。

小学4年生～

『読む喜びをすべての人に 日本点字図書館を創った本間一夫』

金治 直美／文 東京:佼成出版社 1500 円 ISBN:978-4-333-02812-2

日本点字図書館を作った本間一夫の伝記。点字との出会いから図書館建設までの歴史が丁寧に描かれている。建設当時の日本点字図書館や郵便車に貸し出し図書を積む様子の写真の掲載もあり、その当時の様子を知ることができる。

小学5年生～

『ローマ字学 世界のアルファベットの秘密がわかる!』

稲葉 茂勝／著 今人舎 1800 円 ISBN:978-4-905530-83-1

アルファベットの起源やなぜローマ字が世界中に広がったか、現在の使われ方まで詳しく解説している。アルファベットや筆記体の書き方の項目もあり、この1冊でローマ字のことが学べる。

中学生～

『世界の神話』

沖田 瑞穂／著 岩波書店 900 円 ISBN:978-4-00-500902-2

世界各地の神話を紹介する本。比較的日本では馴染みのあるギリシャ神話からインドやメソポタミア、エジプトやアフリカの神話まで多岐にわたる。図説や地図も掲載されているので分かりやすい。巻末の付録に古事記についての解説もある。

『放課後の文章教室』

小手鞠 るい／著 東京:偕成社 1200 円 ISBN:978-4-03-808270-2

小説家小手鞠るいによる、文章の書き方の入門書。Web連載を加筆修正したもので若い読者からのメールや手紙で寄せられた質問に回答する方式。読者の問いに対して多様な例文を提示し、10代にも分かりやすい言葉で解説している。